

編集後記

編集委員会でオンライン査読のシステムが始まって、半年が経ちました。不慣れな私ども編集委員をサポートしていただいた学会事務局のスタッフの皆様には、過大な負担が掛かったことと推察します。また、学会員の皆様にも種々ご迷惑をお掛けしたのではと、編集委員の一人として心を痛めております。いずれはスムーズな査読作業工程が確立して、査読する我々も、日本消化器外科学会事務局の方々にも、そして何よりも一般会員の方々にも多くの利便性をもたらすことになるかと確信しております。今しばらくのご辛抱をお願いします。

本稿が皆様のお手元に届くのは11月です。このころには記録的な今年の夏の猛暑も、時間の経過とともに実感から記憶へと移りゆく頃と思います。

「記録的」の活字は今年の夏の猛暑さだけではありませんでした。色々あった相撲界も9月の東京場所は「横綱白鵬の連勝記録」一色でした。次の場所は11月。果たして双葉山の記録は更新されるのでしょうか。楽しみなのは私だけではないと思います。

もう一つの「記憶に残る記録」。今年で言えばイチローの「10年連続200安打」ではないでしょうか？

多くの記録の中で「記憶」に残るものは双葉山の連勝記録の「69」やイチローの「10年連続200安打」のように「数字」がポイントになるようです。

我々の臨床、研究にも必ず「数字」が不可欠のようです。病院のホームページに年間手術症例数、手術成績をオープンにして…

(長尾二郎)